

# サラワン県ラオンガム郡における不発弾処理事業

## オープニング・セレモニー



開始式典には、日本側から横田順子駐ラオス民主共和国大使、岩沢 強(株)ツムラ生産本部長、先崎 一 JMAS会長が、ラオス側からシースワン・ヴォン・チョムシー県副知事他が出席して執り行われました。

## 生薬栽培予定地の安全化作業始まる



村民を雇用して草木の伐開作業



伐開作業が済んだら金属探知機で不発弾の探査を行います



探査終了地域の測量作業中のJMAS専門家



JMAS専門家による最終の安全確認



探査終了地域は一時、牛の放牧地として使用されています